

Kim, SK, Ogawa Y, Dana R, Jain S, Khan S, Modak J, Ban Y, Oshima C, Perez V, Riemens A, Rosenblatt M, Tsubota K.	International chronic ocular graft-vs-host disease (GVHD) consensus group: Validation study for the proposed diagnostic criteria (Part II).	2012 Cornea Society/Eye Bank Association of America Fall Educational Symposium	Chicago USA	2012/11/9
坪井洋人, 萩原晋也, 浅島弘充, 松本功, 住田孝之, 梅原久範, 川上純, 一瀬邦弘, 佐野統, 坪田一男, 小川葉子, 高村悦子, 齊藤一郎, 井上裕子, 中村誠司, 森山雅史, 竹内勤, 田中良哉, 平田新太郎, 三森経世.	シンポジウム2 シェーグレン症候群の診断基準を考える 2-1 日本人シェーグレン症候群患者の診断における3つの診断基準の比較.	第21回日本シェーグレン症候群学会学術集会	京都	2012/9/7
稲葉隆明, 久恒智博, 佐々木恭正, 小川葉子, 竹内勉, 御子柴克彦, 坪田一男.	慢性的分泌生涯による涙腺のシェーグレン症候群様病態変化.	第21回日本シェーグレン症候群学会学術集会	京都	2012/9/7
小川葉子, 榛村重人, 森川暁, 馬淵洋, 谷口智憲, 谷口紗織, 稲葉隆明, 岡本真一郎, 河上 裕, 岡野栄之, 松崎有未, 坪田一男.	自己免疫疾患様反応を示す眼慢性GVHDマウスモデルのT細胞と間葉系幹細胞の相互作用.	第21回日本シェーグレン症候群学会学術集会	京都	2012/9/7
池田 知佳, 大野京太郎, 佐藤康晴, 吉野 正	関節リウマチ患者から採取されたリンパ節病変におけるIgG4陽性細胞の検討	第101回日本病理学会総会	東京	2012/4/28
大野京太郎, 佐藤康晴, 大島浩一, 山鳥一郎, 吉野 正	眼強膜に発生したIgG4-related diseaseの一例	第101回日本病理学会総会	東京	2012/4/26
竹内真衣, 佐藤康晴, 浅野直子, 高田尚良, 吉野 正	IgG4関連リンパ節症との鑑別を要したりウマチ性リンパ節炎の一例	第52回日本リンパ網内系学会総会	福島	2012/6/16
宮本和佳, 船橋友美, 玉川えり, 竹島 健, 早川隆洋, 山岡博之, 古川安志, 稲葉秀文, 西 理宏, 佐々木秀行, 赤水尚史	橋本病と木村病に外眼筋腫大と眼瞼腫脹を合併し高IgG4血症を呈した一例	第55回日本甲状腺学会	アクロス福岡	24年11月29日～12月1日
古川安志, 松野正平, 玉川えり, 竹島 健, 宮本和佳, 稲葉秀文, 若崎久生, 古田浩人, 西 理宏, 佐々木秀行, 赤水尚史	甲状腺眼症の合併が疑われた多中心性キャスルマン病の一例	第55回日本甲状腺学会	アクロス福岡	24年11月29日～12月1日

稲葉秀文、早川隆洋、石橋達也、中川貴之、若崎久生、古田浩人、西理宏、佐々木秀行、原田沙耶、南條輝志男、赤水尚史	2型糖尿病の経過中に血糖値の悪化を契機にIgG4関連疾患と診断された1例	第49回日本糖尿病学会近畿地方会	国立京都国際会館	24年11月17日
原田沙耶、稲葉秀文、古田浩人、早川隆洋、石橋達也、若崎久生、中尾大成、西理宏、佐々木秀行、赤水尚史	糖尿病の経過中に血尿と体重減少を契機にIgG4関連疾患と診断した1例	第197回日本内科学会近畿地方会	神戸国際会議場	24年6月9日
Takahiro Kawakami, Kazunori Yamada, Ichiro Mizushima, Hiroshi Fujii, Kiyooki Ito, Shozo Izui, Bertrand Huard, Mitsuhiro Kawano	Abundant APRIL-Producing Macrophages in IgG4-related Kidney Disease	American Society of Nephrology Kidney Week 2012	San Diego, USA	2012/10/30-11/4
水島伊知郎、笠島里美、川上貴裕、山田和徳、藤井博、林研至、川尻剛照、松村正巳、川野充弘、山岸正和	IgG4関連炎症性腹部大動脈瘤におけるマクロファージ、APRILの関与	第16回日本心血管内分泌代謝学会	東京	2012年11月23-24日
鈴木康倫、松永貴弘、川村里佳、浜野良子、水島伊知郎、藤井博、山田和徳、松村正巳、川野充弘	IgG4陽性形質細胞浸潤を伴う間質性腎炎を呈した原発性シェーグレン症候群の1例	第68回中部日本糸球体腎炎談話会	名古屋	2012/11/17
川野充弘、笠島里美	IgG4関連動脈周囲炎	第17回血管病理研究会	東京	2012/10/26
鈴木康倫、蔵島乾、松永貴弘、川村里佳、浜野良子、水島伊知郎、藤井博、山田和徳、松村正巳、川野充弘	IgG4陽性形質細胞浸潤を伴う間質性腎炎を呈した原発性Sjogren症候群の1例	第21回日本シェーグレン症候群学会学術集会	京都	2012年9月7-8日
水島伊知郎、山田和徳、川上貴裕、松永貴弘、鈴木康倫、藤井博、松村正巳、川野充弘	腫大を伴う典型的なIgG4関連疾患病変における、日本の包括診断基準、病理診断Consensus statement基準の妥当性に関する検討	第21回日本シェーグレン症候群学会学術集会	京都	2012年9月7-8日
川野充弘、水島伊知郎、佐伯敬子、斉藤喬雄、IgG4関連腎臓病ワーキンググループ	IgG4関連腎臓病の免疫組織学的解析	第55回日本腎臓学会学術集会	横浜	2012年6月1-3日
川野充弘	IgG4関連疾患 バイオマーカーによる診断	第24回日本アレルギー学会春期臨床大会	大阪	2012年5月12-13日
水島伊知郎、金華恵、藤井博、山田和徳、加藤隆志、松村正巳、川野充弘	IgG4関連疾患の特徴とステロイド治療前後の変化	第56回日本リウマチ学会総会・学術総会	東京	2012年4月26-28日

川野充弘, 山田和徳, 水島伊知郎, 鈴木康倫, 谷悠紀子, 川村里佳, 浜野良子, 藤井博, 松村正巳	IgG4関連疾患におけるステロイド維持療法の検討	第56回日本リウマチ学会総会・学術総会	東京	2012年4月26-28日
松井祥子, 源誠二郎, 川野充弘, 佐伯敬子, 正木康史, 坪井洋人, 西山進, 藤川敬太, 宮下賜一郎, 折口智樹, 川端大介, 梅原久範	IgG4関連呼吸器疾患の多施設共同後方視調査	第56回日本リウマチ学会総会・学術総会	東京	2012年4月26-28日
山田和徳, 佐伯敬子, 川野充弘	IgG4関連皮膚疾患の臨床的・病理学的検討	第56回日本リウマチ学会総会・学術総会	東京	2012年4月26-28日
正木康史, 黒瀬望, 佐伯敬子, 松井祥子, 川野充弘, 坪井洋人, 折口智樹, 住田孝之, 梅原久範	IgG4関連疾患診断のための血清・組織IgG4の検討	第56回日本リウマチ学会総会・学術総会	東京	2012年4月26-28日
Hayashi A, Kanai T, Sujino T, Mikami Y, Mizuno S, Handa T, Matsumoto A, Matsuoka K, Yajima T, Sato T, Hisamatsu T, Ogata H, <u>Hibi T</u>	A Single Strain of Clostridium Butyricum Suppresses Intestinal Inflammation by Converting Activated Lamina Propria Cd11b+CD11cInt Macrophages to IL-10-Producing Regulatory Macrophages. (トピックフォーラム)	Digestive Disease Week 2012	San Diego, USA	2012/5/19-22
Sujino T, Kanai T, Saigusa K, Mikami Y, Hayashi A, Handa T, Matsumoto A, Sato T, Matsuoka K, Hisamatsu T, <u>Hibi T</u>	Developmental pathway of colitogenic TH1 cells derived via classical pathway may require the help of ROR γ t+ TH17 and TH17/TH1 cells. (ポスター)	Digestive Disease Week 2012	San Diego, USA	2012/5/19-22
Kimura K, Matsuoka K, Kanai T, Okamoto S, Hisamatsu T, Inoue N, Yajima T, Ogata H, Iwao Y, <u>Hibi T</u>	Early normalization of C-reactive protein (CRP) by Infliximab is a predictive factor of sustained long-term clinical efficacy in Crohn's disease.	Digestive Disease Week 2012	San Diego, USA	2012/5/19-22
Mikami Y, Kanai T, Mizuno S, Sujino T, Handa T, Matsumoto A, Sato T, Kamada N, Matsuoka K, Hisamatsu T, Sonoda A, Takazoe M, Sahara R, Koganei K, Sugita A, <u>Hibi T</u>	New immunosuppressive system by myeloid-derived suppressor cells in the lamina propria of ulcerative colitis patients. (ポスター)	Digestive Disease Week 2012	San Diego, USA	2012/5/19-22
Saigusa K, Kanai T, Mikami Y, Sujino T, Handa T, Hayashi A, Mizuno S, Kimura K, Matsumoto A, Sato T, Matsuoka K, Hisamatsu T, <u>Hibi T</u>	Colitogenic ROR γ t dependent Th1 cells may help the generation of colitogenic ROR γ t independent Th1 cells. (ポスター)	Asian IBD Symposium Seoul 2012	Seoul, Korea	2012/11/2-3

Mikami Y, Kanai T, Mizuno S, Hayashi A, Matsumoto A, Handa T, Nakamoto N, Sato T, Matsuoka K, Hisamatsu T, Ebinuma H, <u>Hibi T</u>	Intestinal Inflammation Instructs Increasing Liver Macrophages and Dendritic Cells to Trigger Inflammation in the Liver. (ポスター)	Asian IBD Symposium Seoul 2012	Seoul, Korea	2012/11/2-3
佐伯恵太、中村雄二、山岸由幸、樋口肇、宮田直輝、朴沢重成、鈴木秀和、金井隆典、 <u>日比紀文</u>	自己免疫性膵炎の脾静脈血栓症の予測因子とステロイド治療の適応	第109回日本内科学会講演会	京都	2012/4/13-14
佐伯恵太、金井隆典、中村雄二、小池祐司、海老沼浩利、中本伸宏、 <u>日比紀文</u>	マウス急性膵炎発症におけるCD11b+細胞活性化および膵臓炎惹起性T細胞の制御機構 (シンポジウム)	第49回日本消化器免疫学会総会	鹿児島	2012/7/5-6
林篤史、金井隆典、三上洋平、筋野智久、水野慎大、半田一己、松本敦宏、松岡克善、佐藤俊朗、久松理一、 <u>日比紀文</u>	Clostridium butyricumによるIL-10-producing CD11b+ F4/80+マクロファージ誘導能および腸炎抑制効果の検討 (ポスター)	第54回日本消化器病学会大会 (JDDW2012)	神戸	2012/7/5-6
中本伸宏、海老沼浩利、金井隆典、楮柏松、碓井真吾、三上洋平、山岸由幸、齋藤英胤、 <u>日比紀文</u>	Concanavalin A 複数回投与による肝臓免疫寛容誘導の検討 (ポスター)	第54回日本消化器病学会大会 (JDDW2012)	神戸	2012/7/5-6
松岡克善、岩男泰、 <u>日比紀文</u>	潰瘍性大腸炎に合併した大腸癌/dysplasiaの臨床的検討 (パネルディスカッション)	第54回日本消化器病学会大会 (JDDW2012)	神戸	2012/7/5-6
丸山悠里子、松岡克善、久松理一、長沼誠、佐藤俊朗、米野和明、高林馨、三上洋平、木村佳代子、水野慎大、三枝慶一郎、中里圭宏、南木康作、武下達矢、井上詠、矢島知治、金井隆典、緒方晴彦、岩男泰、 <u>日比紀文</u>	当院におけるクローン病に対するアダリムマブの使用成績	第54回日本消化器病学会大会 (JDDW2012)	神戸	2012/7/5-6
木村佳代子、三好潤、松岡克善、井上詠、丸山悠里子、三上洋平、筋野智久、水野慎大、米野和明、高林馨、佐藤俊朗、矢島知治、久松理一、長沼誠、岡本晋、金井隆典、緒方晴彦、岩男泰、 <u>日比紀文</u>	当院における潰瘍性大腸炎に対するinfluximabおよびtacrolimusによる治療成績の比較検討 (ポスター)	第54回日本消化器病学会大会 (JDDW2012)	神戸	2012/7/5-6
佐伯恵太、金井隆典、 <u>日比紀文</u>	慢性セルレイン炊煙病態形成における急性期マクロファージの経時的典型関連	第43回日本消化器病学会総会	神戸	2012/10/10-13

園田里美, 鳥本桂一, 元舞子, 森博子, 新生忠司, 岡田洋右, 田中良哉	視床下部性腺機能低下症を合併したIgG4関連漏斗下垂体炎の一例	第298回日本内科学会九州地方会	産業医科大学	2012/8/25
田中良哉	B細胞標的治療薬	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会	グランドプリンスホテル新高輪	平成24年4月26-28日
Yamamoto M, <u>Takahashi H</u> , Naishiro Y, Tabeya T, Ishigami K, Shimizu Y, Yajima H, Matsui M, Suzuki C, Yamamoto H, Honda S, Abe T, Suzuki Y, Himi T, Imai K, Shinomura Y.	Efficacy of rituximab and other immunosuppressants for IgG4-related disease.	Annual European Congress of Rheumatology 2012	Berlin, German	2012年6月7日
<u>Takahashi H</u> , Yamamoto M, Naishiro Y, Tabeya T, Matsui M, Suzuki C, Shinomura Y, Imai K.	Long-Term Follow-up of IgG4-Related Diseases Presenting with Lacrimal and Salivary Gland Involvement	ACR/ARHP Annual Meeting 12	Washington, USA	2012年11月13日
山本元久, 高橋裕樹, 篠村恭久.	「ミクリッツ病」からみたIgG4関連疾患—データベースSMARTから.	第20回自己抗体と自己免疫シンポジウム	東京	2013年2月2日
山本元久, 石上敬介, 矢島秀教, 清水悠以, 田邊谷徹也, 松井美琴子, 鈴木知佐子, 苗代康可, 山本博幸, 高橋裕樹, 今井浩三, 篠村恭久.	当科における治療抵抗性IgG4関連疾患症例の検討.	第56回日本リウマチ学会総会・学術集会・第21回国際リウマチシンポジウム	東京	2012年4月28日
山本元久, 須藤豪太, 田邊谷徹也, 清水悠以, 矢島秀教, 松井美琴子, 鈴木知佐子, 苗代康可, 高橋裕樹, 今井浩三, 篠村恭久.	IgG4関連疾患における免疫抑制剤の有効性.	第21回日本シェーグレン症候群学会学術集会	京都	2012年9月8日
山本元久, 清水悠以, 苗代康可, 田邊谷徹也, 矢島秀教, 須藤豪太, 松井美琴子, 鈴木知佐子, 高橋裕樹, 今井浩三, 篠村恭久.	IgG4関連ミクリッツ病の唾液腺機能に対する早期治療の有用性.	第40回日本臨床免疫学会総会	東京	2012年9月28日
山本元久, 松井美琴子, 鈴木知佐子, 苗代康可, 高橋裕樹, 鬼原彰, 篠村恭久.	IgG4関連疾患におけるアレルギー素因の検討.	第62回日本体質医学会総会	大阪	2012年11月3日

VI. 社会活動報告

社会活動に関する一覧表

活動者名（所属施設）	会の名称および講演演題等	会場および新聞名等	活動年月日
神澤輝実	第17回 東京スピリット賞 受賞	東京	2013
神澤輝実	医療ルネッサンス ” 膵炎：診断難しい自己免疫性”	読売新聞	2012. 4. 4
神澤輝実	自己免疫性膵炎への対応	ASAHI Medical 8月号 26-28ページ	2012. 8
神澤輝実	日本発の新たな疾患概念 IgG4関連疾患の潮流	週刊 医学界新聞	2012. 11. 12
神澤輝実	自己免疫性膵炎・IgG4関連疾患	日刊ゲンダイ	2013. 3. 8
神澤輝実	ひと：東京スピリット賞を受賞	都政新報	2013. 3. 12
神澤輝実	プライマリケア医が知って欲しい膵臓疾患	北区医師会学術講演会、東京	2012. 4. 10
神澤輝実	自己免疫性膵炎	和歌山県立医科大学 消化器内科、和歌山	2012. 5. 11
神澤輝実	自己免疫性膵炎 Up-to-date	第9回城北消化器病 研究会、東京	2012. 5. 26
神澤輝実	自己免疫性膵炎 Up-to-date	第41回兵庫県内視鏡 治療談話会、神戸	2012. 6. 13
川 茂幸	自己免疫性膵炎とIgG4	第29回日本胆膵病態・ 生理研究会（京都）	2012. 6. 23
川 茂幸	自己免疫性膵炎とIgG4	いちょうの会（仙台）	2012. 7. 6
梅原久範	第6回IgG4研究会 ポストシンポジウムから世界に発信	京都	2012年3月
柴田伸亮, 高橋依子, 柴田奈央子, 岩男 悠, 正木康史, 梅原久 範, 佐々木洋, 北川和 之	第6回IgG5研究会 IgG4関連疾患患者の眼所見	京都	2012年3月
梅原久範	第40回和歌山内科臨床懇話会 21世紀 日本で見つかった新たな疾患概念 -IgG4関連疾患-	和歌山	2012年5月
梅原久範	第4回島根膠原病研究会 21世紀 日本で見つかった新たな疾患概念 -IgG4関連疾患-	出雲	2012年6月
梅原久範	第5回奈良シェーグレン症候群研究会 シェーグレン症候群とIgG4関連疾患のト ピックス	奈良	2012年6月
梅原久範	第4回福島県自己免疫性肝疾患研究会 温故知新『IgG4関連疾患』-21世紀に日 本で確立された疾患概念-	福島	2012年11月
土岐 真, 佐藤智美, 田中真生, 中村拓路, 岩男 悠, 三木美由 貴, 中島章夫, 坂井知 之, 藤田義正, 正木康 史, 福島俊洋, 岡崎俊 朗, 梅原久範	第58回北陸臨床免疫・症例検討/研究会 胆管癌と鑑別を要したIgG4関連硬化性胆 管炎の一例	金沢	2012年11月

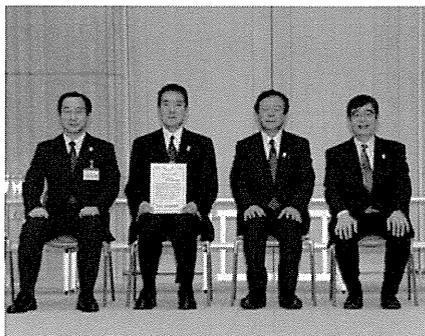
坪井 洋人、飯塚 麻菜、松尾 直美、浅島弘充、近藤 裕也、松本 功、住田 孝之	第17回シェーグレン症候群セミナー シェーグレン症候群 VS IgG4関連疾患： DNAアレイ解析	URAKU青山	2012. 5. 19
住田 孝之	日本内科学会生涯教育講演会 シェーグレン症候群 VS IgG4関連疾患	東京国際フォーラム	2012. 5. 27
住田 孝之	第47回生涯教育講演会 シェーグレン症候群 VS IgG4関連疾患	北海道大学医学部 臨床大講堂	2012. 6. 17
住田 孝之	第2回兵庫・大阪シェーグレンフォーラム シェーグレン症候群 VS IgG4関連疾患	太閤園	2012. 10. 27
坪田一男	インタビュー 「元気で長生き」バイブル	日経ヘルスプルミエ	2012. 12. 30
坪田一男	ためしてガッテン!	NHK	2012. 10. 24
坪田一男	毎日が発見 シニアのドライアイ	角川マガジズ	2012. 6. 28
吉野 正	炎症とリンパ腫	多摩アレルギー懇話会,	2012. 11. 16
川野充弘	IgG4関連疾患2012 -最近の話題を中心に-	福井膠原病関連疾患を考える会, 福井	2012. 12. 7
川野充弘	IgG4関連疾患2012 -腎病変の鑑別診断を中心に-	第45回静岡腎セミナー, 浜松	2012. 9. 15
川野充弘	IgG4関連疾患2012 -腎病変を中心に-	第16回兵庫県腎疾患治療懇話会, 神戸	2012. 7. 20
川野充弘	IgG4関連疾患2012 -腎病変の鑑別診断を中心に考える-	血圧管理を考える会, 新潟	2012. 6. 15
川野充弘	IgG4-related disease -Initial Discovery, Evolving Concepts, Up-to-date Knowledge, Role of APRIL-	Special Seminar, ジュネーブ	2012. 6. 5
田中良哉	リウマチ治療 現在 未来	第52回日本リウマチ友の会全国大会 (特別医療講演), 高松	2012. 5. 27

分担研究者：神澤輝実 第17回東京スピリット賞受賞（2013年）

（以下、「とちょう-i (http://www.tocho-i.metro.tokyo.jp/c-up/2013/0225_spirit.html)」より転載）

東京スピリット賞を受賞して～受賞者のコメント～

2月20日に表彰式が行われた第17回東京スピリット賞。今回、「すい臓癌と誤診される自己免疫性すい炎を鑑別する方法の開発」で受賞された病院経営本部駒込病院の神澤輝実さんに受賞のご感想などをお寄せいただきました。



左：知事との記念撮影（左から2番目が神澤さん）



右：知事から賞状を受け取る神澤さん

■「すい臓癌と誤診される自己免疫性すい炎を鑑別する方法の開発」

病院経営本部 駒込病院内科 神澤輝実さん

この度、第17回東京スピリット賞を頂き、大変光栄に思っております。

従来確固たる治療法がなく原因不明とされてきた諸臓器に硬い腫瘤を作る病気の一部が、IgG4という免疫グロブリンが関連する全身性の疾患（IgG4関連疾患）であることを突き止めました。IgG4関連疾患は全身のあらゆる臓器に起こり、現在世界的に注目されています。本疾患は21世紀の医学の新しい1ページを飾る疾患概念と言っても過言でないと思います。

自己免疫性膵炎は、膵臓がんとの鑑別が難しい疾患ですが、ステロイドがよく効きますので、無用な手術を避けるためにも正確な診断が必要となります。

東京都立駒込病院の消化器内科には全国から診療が難しい膵臓疾患の患者さんが多数紹介されてきますが、最新の設備で総力を挙げて適切な診断・治療を行うべく努力しております。

これからも、皆様の健康のお役にたてるよう努力するとともに、医学の発展に貢献したいと思います。

背景

問題
膵臓がんの診断で手術により切除された症例の中に、がんではなく膵臓に硬い腫瘤を作る慢性炎症があった（⇒「自己免疫性膵炎」）

治療法不明
膵臓以外にも唾液腺、涙腺、乳腺などに腫瘤を作り、悪性腫瘍が疑われ切除される特殊な原因不明の炎症性疾患があった。

効果

自己免疫性膵炎の病態説明
・世界初の診断基準の作成
・膵臓がんとの鑑別方法を考案し国際基準に
・ステロイド標準的治療法を作成

2003年世界に提唱
・自己免疫性膵炎は、IgG4という免疫グロブリンが関連する全身性疾患の疾病である

世界的に認知
・IgG4関連疾患は、全世界に認知され、21世紀の新しい医学の1ページとして注目

誤診の解消
・自己免疫性膵炎の疾患概念の確立と普及により、膵臓がんと診断され切除される症例は著しく減少

診療依頼
・国内のみならず世界中から診療困難なIgG4関連疾患の診療依頼が来ている

VII. 研究事業報告

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患等克服研究事業）

「IgG4 関連疾患に関する調査研究」

平成 24 年度 第 1 回班会議 プログラム

日時： 平成 24 年 8 月 18 日（土）10 時 30 分～17 時 30 分

会場： 京都大学芝蘭会館 稲盛ホール（2F）

京都市左京区吉田近衛町 京都大学医学部構内

TEL: 075-753-9336

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患等克服研究事業）

「IgG 4 関連疾患に関する調査研究」

京都大学大学院医学研究科消化器内科 事務局

TEL:075-751-4302 FAX:075-751-4303

E-mail: maogawa@kuhp.kyoto-u.ac.jp

主要鉄道駅	利用交通機関	乗車バス停	市バス系統・経路	所要時間	下車バス停
 JR・近鉄 京都駅	 市バス (D2乗り場)	京都駅前	206系統 「東山通北大路バスターミナル」行	約35分	 京大正門前
	 タクシー			約20分	
 阪急 河原町駅	 市バス (出口6番)	四条河原町	201系統 「祇園 百万遍」行 31系統 「東山通 高野 岩倉」行	約25分	
	 タクシー (出口4・5番)			約10分	
 京都市営 地下鉄烏丸線 今出川駅	 市バス (出口3番)	烏丸今出川	201系統 「百万遍 祇園」行	約15分	
	 タクシー (出口3番)			約5分	
 京都市営 地下鉄東西線 東山駅	 市バス (出口2番)	東山三条	206系統 「高野 千本北大路」行 201系統 「百万遍 千本今出川」行 31系統 「東山通 高野 岩倉」行	約10分	
	 タクシー (出口2番)			約5分	
 京阪 出町柳駅	 市バス (出口4番)	出町柳駅前	201系統 「祇園 みぶ」行	約5分	
	 タクシー (出口6番)			約3分	
 徒歩約15分 (出口2・4番)					 徒歩2分

【班会議会場に関するご案内】

※会場である芝蘭会館は、本館・別館ともに**禁煙**となっております。

※また、本館 2 階 **稲盛ホール内は全面飲食禁止**となります。飲食物のお持ち込みは頂けません。

このため、班会議時における昼食は、午前中の議題が終了後、別会場(本館山内ホールにおける和食お弁当もしくは別館レストランしらんにおける洋食ランチ)にてご用意させていただきます。昼食数は準備しておりますが、それぞれご希望の数が一定数を上回りますと、種類はご選択いただけません。ご了解賜りますよう、お願い申し上げます。

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患等克服研究事業）
「IgG4 関連疾患に関する調査研究」

平成 24 年度 第 1 回班会議 プログラム（敬称略）

日時：平成 24 年 8 月 18 日（土）10 時 30 分～17 時 30 分

会場：京都大学芝蘭会館 稲盛ホール(2F)

【午前】

- | | | | |
|-------------------|-------------|------------------|--------------|
| 1) 研究代表者挨拶 | 10:30～10:40 | 京都大学 | 千葉 勉 |
| 2) 前研究班報告 | 10:40～11:10 | 金沢医科大学
関西医科大学 | 梅原久範
岡崎和一 |
| 3) 共同研究案説明 | 11:10～12:00 | | |
| ① 遺伝子解析 | | 京都大学 | 千葉 勉 |
| ② オミックス解析 | | 京都大学 | 松田文彦 |
| ③ がん(悪性リンパ腫含む)の調査 | | 関西医科大学 | 岡崎和一 |
| ④ 治療研究 | | 金沢医科大学 | 正木康史 |

休憩・昼食 12:00～13:15

同上昼食時

研究分担者・分科会リーダー会議（芝蘭会館別館・会議室1）

【午後】

4) 分科会計画説明

13:15～15:00

- | | | |
|--------------------|-----------|------|
| ① 内分泌神経領域分科会 | 和歌山県立医科大学 | 赤水尚史 |
| ② ミクリッツ病関連分科会 | 金沢医科大学 | 梅原久範 |
| ③ 胆膵領域分科会 | 関西医科大学 | 岡崎和一 |
| ④ IgG4関連眼疾患分科会 | 東京医科大学 | 後藤 浩 |
| ⑤ IgG4関連腎臓病分科会 | 金沢大学 | 川野充弘 |
| ⑥ 呼吸器領域分科会 | 信州大学 | 久保恵嗣 |
| ⑦ 病理診断（リンパ腫も含む）分科会 | 岡山大学 | 吉野 正 |

コーヒープレイク 15:00～15:15

5) 個別研究発表（公募）

15:15～17:30

- | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| ① マイクロ RNA 発現プロファイルの網羅的解析による自己免疫性膵炎の病態
解明と新規バイオマーカーの探索
東北大学消化器病態学 | 菅野 敦 |
| ② 自己免疫性膵炎感受性遺伝子解析の進捗状況
信州大学法医学 | 太田正穂 |
| ③ IgG4 関連疾患のトランスクリプトーム解析
金沢医科大学血液免疫内科学 | 中島章夫 |
| ④ IgG4 関連疾患のバイオマーカー探索
鹿児島大学消化器疾患・生活習慣病学 | 沼田政嗣 |
| ⑤ IgG4 関連疾患（IgG4-RD）における IgG4 クラススイッチと線維化の分子
メカニズムの解析～シェーグレン症候群（SS）との比較～
筑波大学膠原病・リウマチ・アレルギー | 坪井洋人 |
| ⑥ IgG4 関連疾患患者血清の IgG 画分と反応するペプチドミモトープの同定
静岡県立大学臨床薬効解析学 | 伊藤邦彦 |
| ⑦ IgG4 関連腎臓病における APRIL 発現の検討
金沢大学リウマチ・膠原病内科 | 山田和徳 |

- ⑧IgG4 関連ミクリッツ病の病態形成における IL-21 の関与
九州大学口腔顎顔面病態学講座 森山雅文
- ⑨接着制御分子 RAPL/Mst1 と IgG4 関連疾患との関連解析
関西医科大学附属生命医学研究所 木梨達雄
- ⑩IgG4 関連疾患の一部は” B-cell lymphoid dyscrasia” の可能性がある
獨協医科大学病理 小島 勝
- ⑪IgG4 関連疾患の組織像とマクロファージの関連
倉敷中央病院病理検査科 能登原憲司
- ⑫IgG4 関連疾患と IgG4 甲状腺炎
神戸常盤大学保健科学部医療検査学科 覚道健一
- ⑬IgG4 関連皮膚疾患の臨床病理学的解析
岡山大学病理学分野 竹内真衣
- ⑭膵癌とそれに伴う膵炎における IgG4 陽性細胞の検討
関西医科大学消化器肝臓内科 福井由理
- ⑮悪性腫瘍と自己免疫性膵炎の関係
京都大学消化器内科 塩川雅広
- ⑯IgG4 関連疾患における治療指針の確立と活動期・寛解期判定の検討
昭和大学消化器内科 吉田 仁

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患等克服研究事業）

「IgG4 関連疾患に関する調査研究」

平成 24 年度 第 2 回班会議 プログラム

日時： 平成 25 年 2 月 23 日（土）10 時 00 分～17 時 40 分(予定)

会場： 京都大学楽友会館

京都市左京区吉田二本松町

TEL: 075-753-7603

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患等克服研究事業）

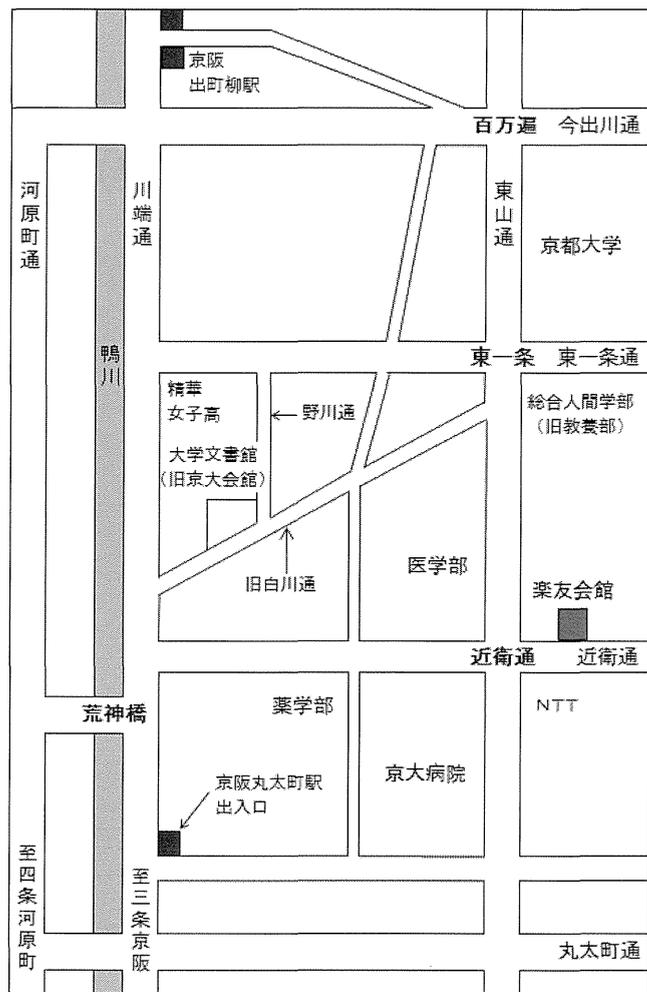
「IgG4 関連疾患に関する調査研究」

京都大学大学院医学研究科消化器内科 事務局

TEL:075-751-4302 FAX:075-751-4303

E-mail: maogawa@kuhp.kyoto-u.ac.jp

会館へのアクセス



市バス 「近衛通 (このえどおり)」下車 徒歩すぐ

※交通事情等で延着することがありますのでご了承ください。

- JR「京都駅」から
市バス D2 のりば、206 系統「東山通 北大路バスターミナルゆき」、乗車時間約 30 分
- 阪急「河原町駅」、京阪「四条駅」から
市バス 201 系統、「祇園・百万遍ゆき」、乗車時間約 20 分
市バス 31 系統、「東山通 高野・岩倉ゆき」、乗車時間約 20 分
- 東山三条から
市バス 201 系統「百万遍・千本今出川ゆき」、乗車時間約 10 分
市バス 206 系統「高野 北大路バスターミナルゆき」、乗車時間約 10 分

駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください

会場が狭いためクロークを設置しておりません。お荷物は各自でお持ち下さい

厚生労働科学研究費補助金（難治性疾患等克服研究事業）
「IgG4 関連疾患に関する調査研究」

平成 24 年度 第 2 回班会議 プログラム（最終版）（敬称略）

日時：平成 25 年 2 月 23 日（土）10 時 00 分～17 時 40 分
会場：京都大学楽友会館

【午前】 個別分科会 10：30～

*呼吸器領域分科会のみ 10 時開始となります

- | | | | |
|---------------------------|--------|-----------|------|
| ① 呼吸器領域分科会（2F 会議室 2） | 10：00～ | 信州大学 | 久保恵嗣 |
| ② 内分泌神経領域分科会（2F 会議室 1） | | 和歌山県立医科大学 | 赤水尚史 |
| ③ ミクリッツ病関連分科会（1F 会議室） | | 金沢医科大学 | 梅原久範 |
| ④ 胆膵領域分科会（2F 会議・講演室） | | 関西医科大学 | 岡崎和一 |
| ⑤ IgG4 関連眼疾患分科会（2F 会議室 3） | | 東京医科大学 | 後藤 浩 |
| ⑥ IgG4 関連腎臓病分科会（2F 会議室 5） | | 金沢大学 | 川野充弘 |

休憩・昼食 12：15～13：15

同上昼食時

研究分担者及び分科会リーダー会議（1F 会議室）